

福岡県医発第2426号（地）

平成21年2月28日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 横 倉 義 武

（公 印 省 略）

レセプトオンライン請求完全義務化に関する
自民党での審議経過（報告）について

標題の件について、日本医師会より要請があり、迅速な全国各地でのロビー活動の中、2月27日に「自民党社会保障制度調査会医療委員会」が開かれ、レセプトオンライン請求義務化について多く出席議員からの反対意見が出されました。強引に閣議決定することは断固反対、省令は撤回すべきとの強い意見も出されたとして、日本医師会より別添のとおり報告がまいりましたので、取り急ぎご報告申し上げます。

今回の陳情活動においては、本県の各選出国會議員からも小職へ、地元会長から要請があった旨の連絡が入っており、各会長先生方の迅速なご対応に深く感謝申し上げます。

このたびの活動は非常に有意義であったものと確証しており、今後とも日本医師会と連携をとりながらレセプトオンライン請求義務化撤廃の努力を継続してまいる所存でありますので、貴職におかれましてもご協力方よろしくお願い申し上げます。

なお、西島英利参議院議員からも上記委員会の報告（別紙）がきておりますので、併せて添付いたします。

小郡三井医師会より

会長 丸山 泉

日医発第1137号(保247)
平成21年2月27日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
唐 澤 祥 人

レセプトオンライン請求完全義務化に関する
自民党での審議経過(報告)

レセプトオンライン請求義務化の撤廃に向けて、先般、地元選出国會議員への陳情活動の実施ならびに完全義務化に反対する「要請書」へのご署名をお願いさせていただいたところ、迅速にご対応いただきまして、心より御礼申し上げます。

お陰様で、全都道府県医師会長からの要請書を添えて、関係国會議員に強力なロビー活動を展開させていただきました。その行く先々で地元医師会から陳情されている話を各議員からお聞きいたしました。

そうしたなかで、本日、自民党社会保障制度調査会医療委員会が、党本部で開催され、レセプトオンライン請求義務化について議論が行われましたので、取り急ぎご報告させていただきます。

出席議員からは、レセプトオンライン請求完全義務化に反対する意見が相次ぎ、医療崩壊が叫ばれるなか、医療現場や地域住民の声を無視して強引に閣議決定を進めることに断固反対、省令は撤回すべきとの強い意見も出されました。

こうした意見に対して、大村秀章厚生労働副大臣からは、「今回の議論を真摯に受けとめて、自民党幹部と相談をし、適切に対応したい」、鴨下一郎医療委員会委員長からは「柔軟に対応しないといけない。現場とのすり合わせも丁寧にしなくてはいけない」とのまとめの発言がありました。

レセプトオンライン請求完全義務化は、地域医療崩壊に拍車をかける施策であることから、議員の多くは反対意見を表明し、自民党幹部に対して撤回を含め、方向転換を求める内容でした。

貴会の絶大なるご協力をもとに、本会が繰り返し行ってきた活動等により、われわれの主張が徐々に理解されてきていると考えます。

本会といたしましては、今後ともレセプトオンライン請求完全義務化撤廃に向けて、さらなる努力を継続していく所存でありますので、なお一層のご協力を賜りますよう何卒お願い申し上げますとともに、今後の経過につきまして、随時ご報告させていただきますことを申し添えます。

本日（27日）、自民党本部にて社会保障制度調査会、医療委員会が開かれました。各県、各地域の医師会の先生方よりオンラインレセプト請求の現状、問題点に関する話をお伺いしている多数の議員が出席し、用意された議員席が足りなくなる状況で、自民党議員の関心の高さが示されました。

最初に厚労省よりオンラインレセプト請求の現状、経緯、スケジュール等の説明が行われ、出席議員のほとんどより意見が出されました。オンラインレセプト請求を厚労省の説明どおりに進めることに賛成する議員は、なく、出された意見の主なものは次の通りです。

- ・レセプト請求をオンラインのみにすることには憲法上、法律上の疑義がある。
- ・オンラインレセプト請求を義務化すると、廃業する医療機関がでてくる。何故、オンラインレセプト請求の義務化により医療崩壊を進めるのか。
- ・メリットは、支払い側だけで、医療機関には事務作業が増えるだけ。
- ・オンラインレセプト化のような大事な問題を役所のみによる省令で進めるべきでない。広く内容が周知され、議論されなければならない。
- ・電子化により効率化を推し進めることは必要だが、今回のレセプトオンライン請求義務化には反対。
- ・月1回のファイル転送の為に、大きなコストをかけることに疑問。

他反対意見多数、賛成意見なし

会議の最後に、大村秀明副大臣より、「本日の意見（すべてレセプトオンライン請求義務化反対）を踏まえて見直し作業を進めて行く。」との発言がありました。

以上